市外居住者Webアンケート結果の概要について

1. 目的・ねらい

- ○市外居住者の本市に対する認識や関心等を把握するため、Web アンケート調査を実施したものです。
- ○本アンケートの結果は、第6次長期総合計画における移住定住や観光交流の促進等に向けた方針や施 策を検討するための基礎資料として活用するものです。

2. 調査対象

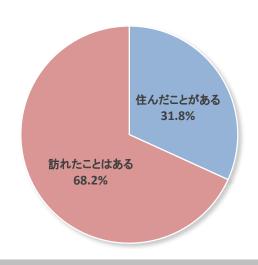
○インターネットを活用した調査方法により、県内在住の市外居住者のうち、以下のケースの合計 500 名が対象となり、回答をいただきました。

ケース1:塩竈市に住んだことがある方

ケース2:塩竈市に住んだことはないが、訪れたことはある方

○対象の内訳は、以下のとおりです。

	回答数	比率
全体	500	100.0%
住んだことがある	159	31.8%
訪れたことはある	341	68.2%



3. 調査方法

- ○インターネットを利用して、市外居住者へ設問を提示し、回答いただきました。
- ○長期総合計画策定支援業務委託事業者の協力会社に登録しているアンケートモニター(約600万人) の中から、上記のケース1及びケース2のモニターを抽出しました。
- ○調査時期:2021年1月~2月

【Web アンケート実施のイメージ】

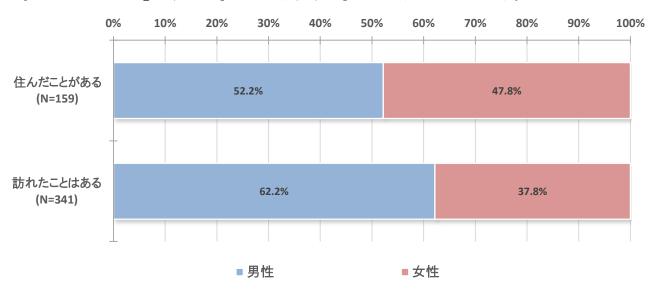


4. 調査結果の概要

(1)回答者属性

問1 性別

性別は『住んだことがある』は、「男性」が 52.2%、「女性」が 47.8%となっています。 『訪れたことはある』は、「男性」が 62.2%、「女性」が 37.8%となっています。



問2 年齢

年齢は『住んだことがある』は、「50代 (32.1%)」が最も高く、次いで「60代以上 (20.8%)」、「40代 (19.5%)」となっています。

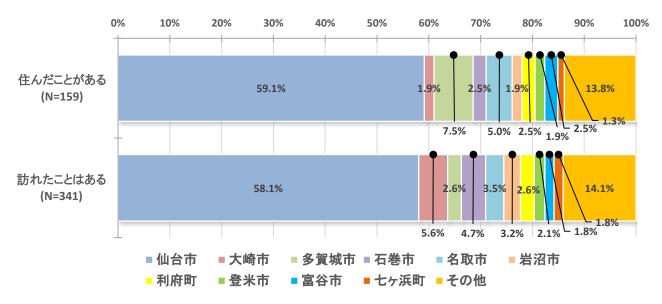
『訪れたことはある』は、「60代以上(35.8%)」が最も高く、次いで「50代(31.1%)」、「40代(20.2%)」となっています。



問3 住んでいる地域

住んでいる地域は『住んだことがある』は、「仙台市(59.1%)」が最も高く、次いで「多賀城市(7.5%)」、「名取市(5.0%)」となっています。

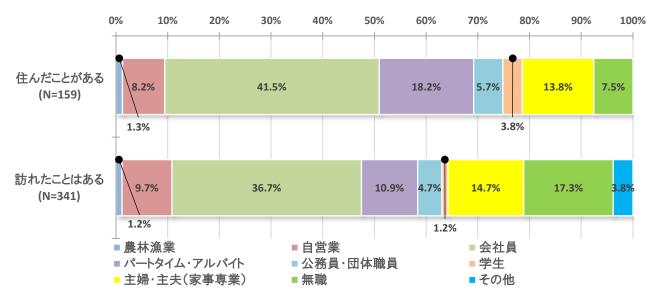
『訪れたことはある』は、「仙台市(58.1%)」が最も高く、次いで「大崎市(5.6%)」、「石巻市(4.7%)」 となっています。



問4 職業

職業は『住んだことがある』は、「会社員(41.5%)」が最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト(18.2%)」、「主婦・主夫(家事専業)(13.8%)」となっています。

『訪れたことはある』は、「会社員 (36.7%)」が最も高く、次いで「無職 (17.3%)」、「主婦・主夫 (家事専業) (14.7%)」となっています。



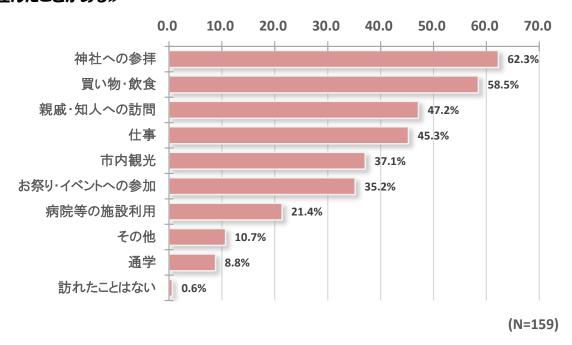
(2) 塩竈市への関わりについて

問5 あなたが今までに塩竈市を訪れた目的について(あてはまるもの全てに〇)

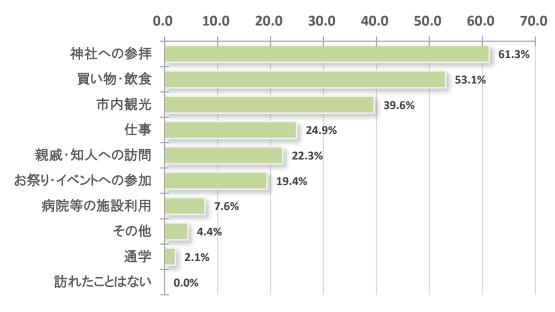
全体として「神社への参拝」、「買い物・飲食」の比率が高くなっています。

比較すると『住んだことがある』は「親戚・知人への訪問」、「仕事」、「お祭り・イベントへの参加」 の比率が高くなっています。

≪住んだことがある≫ ※住んだことがある方は、塩竈市から転出後に塩竈市を訪れた目的について回答



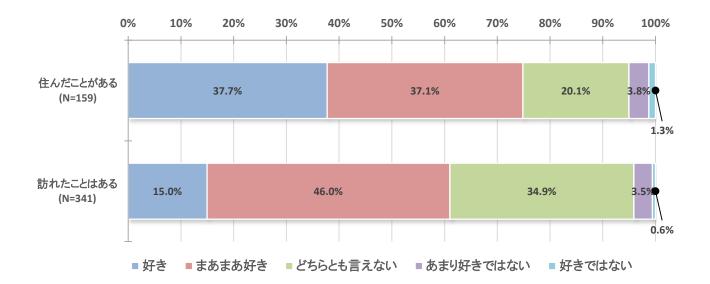
≪訪れたことがある≫



(N=341)

問6 あなたは塩竈市をどのように思っていますか(いずれか1つにO)

「好き」と「まあまあ好き」を合わせると『住んだことがある』は 74.8%、『訪れたことはある』は 61%となっています。



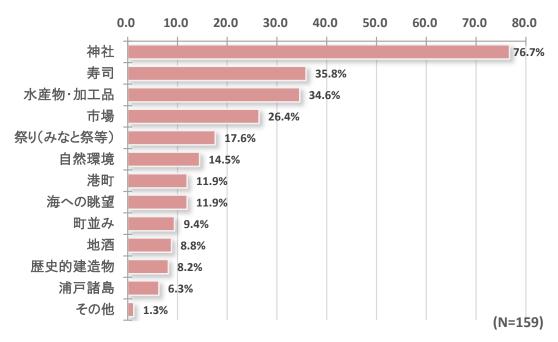
問7 塩竈市の地域資源のうちで、あなたが好きなもの(いずれか3つまでに〇)

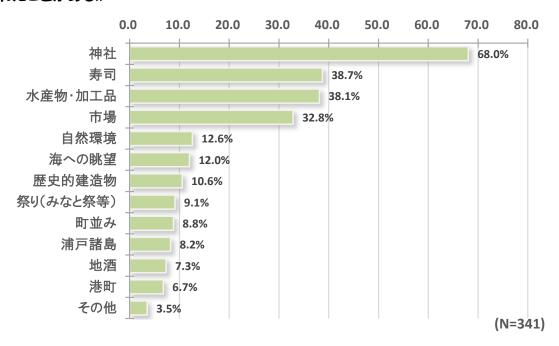
全体として「神社」、「寿司」、「水産物・加工品」の比率が高くなっています。

比較すると『住んだことがある』は「神社」、「祭り(みなと祭等)」、「港町」の比率が高くなっています。

一方、『訪れたことはある』は「市場」、「水産物・加工品」の比率が高くなっています。

≪住んだことがある≫





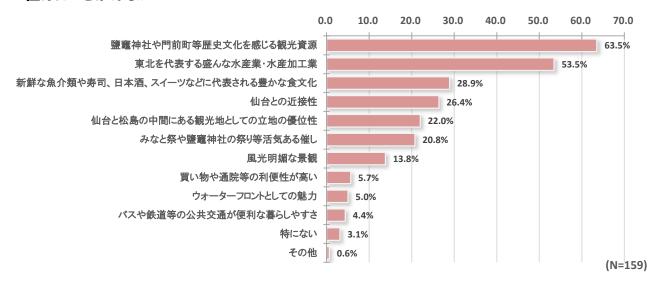
問8 あなたが塩竈市の「強み・魅力」と思うもの(いずれか3つまでにO)

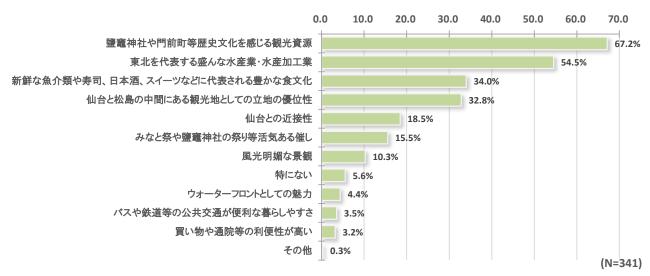
全体として「鹽竈神社や門前町等歴史文化を感じる観光資源」、「東北を代表する盛んな水産業・水産加工業」の比率が高くなっています。

比較すると『住んだことがある』は「仙台との近接性」、「みなと祭や鹽竈神社の祭り等活気ある催し」、「風光明媚な景観」の比率が高くなっています。

一方、『訪れたことはある』は「仙台と松島の中間にある観光地としての立地の優位性」、「新鮮な魚介類や寿司、日本酒、スイーツなどに代表される豊かな食文化」、「鹽竈神社や門前町等歴史文化を感じる観光資源」の比率が高くなっています。

≪住んだことがある≫





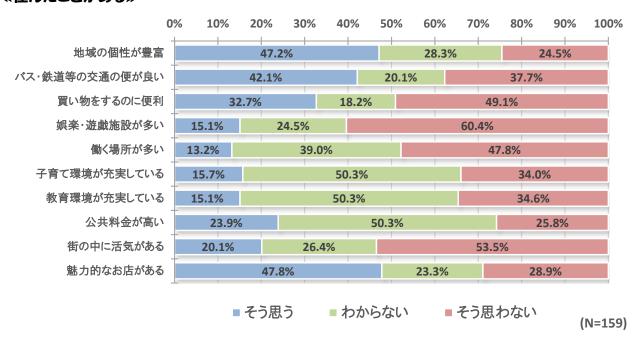
問9 塩竈市に抱いているイメージ(いずれか1つに〇)

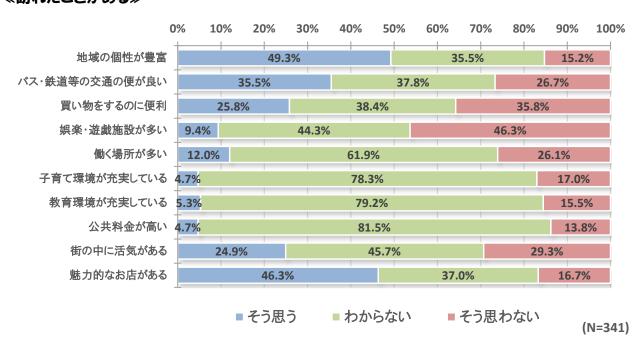
塩竈市に抱いているイメージについて、項目ごとに『そう思う』、『わからない』、『そう思わない』のいずれかを選択いただいたものです。

全体として『そう思う』の比率が高かった項目は、「地域の個性が豊富」、「魅力的なお店がある」、「バス・鉄道等の交通の便が良い」でした。

一方、『そう思わない』の比率が高かった項目は、「娯楽・遊戯施設が多い」、「買い物をするのに便利」、 「街の中に活気がある」でした。

≪住んだことがある≫

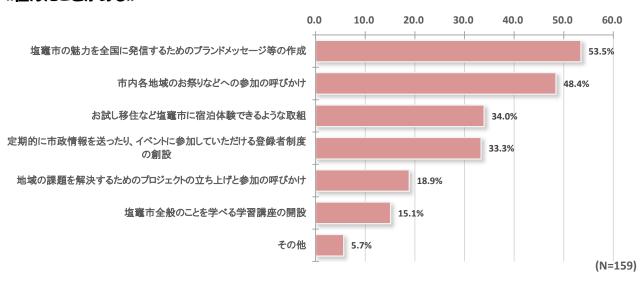


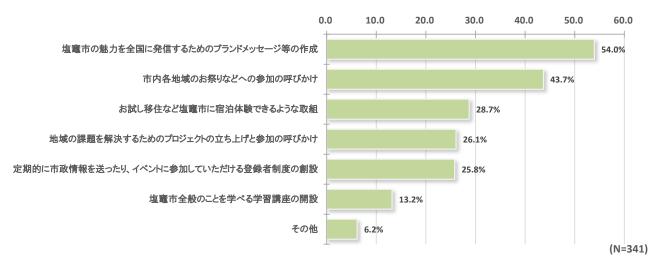


問10 塩竈市との関わりを増やす取組について(いずれか3つまでにO)

全体として「塩竈市の魅力を全国に発信するためのブランドメッセージ等の作成」「市内各地域のお祭りなどへの参加の呼びかけ」、「お試し移住など塩竈市に宿泊体験できるような取組」の比率が高くなっています。

≪住んだことがある≫





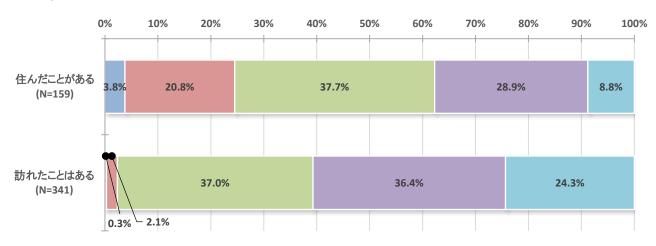
問11 塩竈市への移住について(いずれか1つに〇)

全体として「どちらとも言えない」、「それほど住みたいとは思わない」の比率が高くなっています。 『住んだことがある』は「できれば住みたい」、「ぜひ住みたい」を合わせると 24.6%であり、4 人の うち1人がまた塩竈市に住みたいと考えていることがうかがえます。

一方、『訪れたことはある』では「それほど住みたいとは思わない」、「住みたくない」を合わせると 60.7%と『住んだことがある』と比較して高い比率となっています。

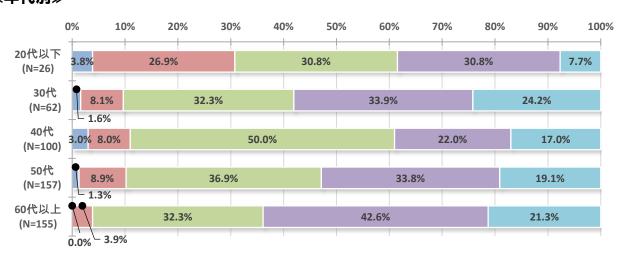
年代別にみると、『20代』では「ぜひ住みたい」と「できれば住みたい」の合計割合が約3割(30.7%)と最も高くなっています。

≪対象別≫



■ ぜひ住みたい ■ できれば住みたい ■ どちらとも言えない ■ それほど住みたいとは思わない ■ 住みたくない

≪年代別≫



■ ぜひ住みたい ■ できれば住みたい ■ どちらとも言えない ■ それほど住みたいとは思わない ■ 住みたくない

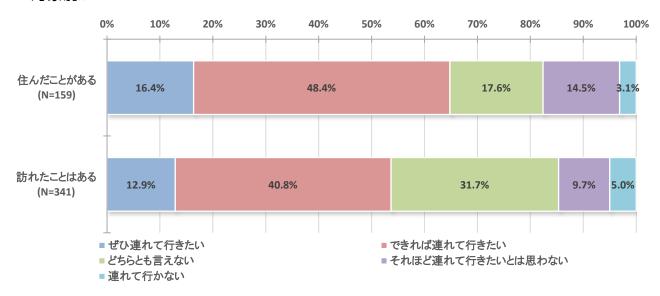
問12 塩竈市の観光について(いずれか1つに〇)

全体として「できれば連れて行きたい」の比率が高くなっています。

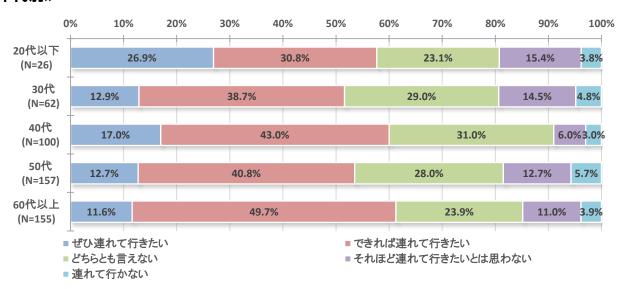
「ぜひ連れて行きたい」、「できれば連れて行きたい」を合わせると、『住んだことがある』では 64.8%、『訪れたことはある』では 53.7%となっています。

年代別にみると、「ぜひ連れて行きたい」は『20代』が 26.9%と最も高く、「できれば連れて行きたい」は『60代』が 49.7%と最も高くなっています。

≪対象別≫



≪年代別≫



塩竈市市外居住者 Web アンケート 調査票

塩竈市では、令和4年度からのまちづくりの基本となる「第6次塩竈市長期総合計画」の策定を進めています。

そこで、本計画の策定にあたり市外在住の皆様のご意見などを参考にさせていただ きたいと考え、アンケート調査を実施することにいたしました。

アンケート調査は無記名で実施し、結果を統計的に処理して、本計画の策定や施策の検討のために活用させていただきます。

大変お忙しいところ恐縮に存じますが、調査にご協力いただけますよう、よろしく お願い申し上げます。

お願い	い申し上げます。	
I.	あなたのことについて	
問1	あなたの性別をお答えください	v。(いずれか1つにO)
	1. 男性	2. 女性
問2	あなたの年齢はおいくつですか	v。(いずれか1つにO)
	 1. 10 歳代 3. 30 歳代 5. 50 歳代 7. 70 歳以上 	 2. 20 歳代 4. 40 歳代 6. 60 歳代
問3	あなたのお住まいはどこですか	N _o
	宮城県()市・町・村
問4	あなたのご職業について、主た	:るものをお答えください。(いずれか1つに○)
	 農林漁業 会社員 公務員・団体職員 主婦・主夫(家事専業) その他(自営業 パートタイム・アルバイト 学生 無職

Ⅱ. 塩竈市への関わりについて

(

は塩竈市から転出後に	に塩竈市を訪れた目	教えてください。住んだことだ 目的についてお答えください。 は、塩竈市から転出後に塩竈市を訪れた	(当ては
 仕事 病院等の施設利用 買い物・飲食 お祭り・イベントへの参 その他(訪れたことはない 	4. 6.	通学 親戚・知人への訪問 神社への参拝 市内観光)
 あなたは塩竈市をどの 4. あまり好きではない あなたは塩竈市をどの 4. 好き 5. 好きではない 	;ZV	きすか。(いずれか1つにΟ)	
上記のようにお答えに (問7 次の塩竈市の地域資源 てはまるものを最大3	京のうちで、あな た	こが好きなものを教えてくださ) い。(あ
 神社 自然環境 寿司 祭り(みなと祭等) その他 	 歴史的建造物 市場 地酒 町並み 	3. 浦戸諸島 6. 水産物・加工品 9. 港町 12. 海への眺望	1

)

問8 次の中から、あなたが塩竈市の「強み・魅力」と思うものを教えてください。 (いずれか3つまでに〇)

- 1. 東北を代表する盛んな水産業・水産加工業
- 2. 鹽竈神社や門前町等歴史文化を感じる観光資源
- 3. 仙台と松島の中間にある観光地としての立地の優位性
- 4. 仙台との近接性
- 5. 買い物や通院等の利便性が高い
- 6. バスや鉄道等の公共交通が便利な暮らしやすさ
- 7. みなと祭や鹽竈神社の祭り等活気ある催し
- 8. ウォーターフロントとしての魅力
- 9. 風光明媚な景観
- 10. 新鮮な魚介類や寿司、日本酒、スイーツなどに代表される豊かな食文化
- 11. その他 ()
- 12. 特にない

問9 次の内容ごとに、あなたが塩竈市に抱いているイメージに最も近いものをそれぞれお選びください。(いずれか1つにO)

(1) 地域の個性が豊富	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない
(2) バス・鉄道等の交通の便が良い	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない
(3) 買い物をするのに便利	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない
(4) 娯楽・遊戯施設が多い	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない
(5) 働く場所が多い	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない
(6) 子育て環境が充実している	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない
(7) 教育環境が充実している	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない
(8) 公共料金が高い	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない
(9) 街の中に活気がある	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない
(10)魅力的なお店がある	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない

問10 塩竈市外の方に、塩竈市との関わりを増やしていただくためには、どのような 取組を行ったらよいと思いますか。(いずれか3つまでに〇)

- 1. 定期的に市政情報を送ったり、イベントに参加していただける登録者制度の創設
- 2. 塩竈市全般のことを学べる学習講座の開設
- 3. 市内各地域のお祭りなどへの参加の呼びかけ
- 4. 地域の課題を解決するためのプロジェクトの立ち上げと参加の呼びかけ
- 5. お試し移住など塩竈市に宿泊体験できるような取組
- 6. 塩竈市の魅力を全国に発信するためのブランドメッセージ等の作成
- 7. その他(

1.	ぜひ住んでみたい
2.	できれば住んでみたい
3.	どちらとも言えない
4.	それほど住んでみたいとは思わない
5.	住んでみたくない
上記	のようにお答えになった理由を教えてください。
(
8810 + +	これは複変されて、まましのかいまし、切しに、宮代県内の知火地を安内さ
	\$たは塩竈市に行ったことのない友人・知人に、宮城県内の観光地を案内す : したら、塩竈市に連れて行きたいと思いますか。(いずれか一つに○)
1.	ぜひ連れて行きたい
2.	できれば連れて行きたい
3.	どちらとも言えない
4.	それほど連れて行きたいとは思わない
5.	連れて行かない
上·	記のようにお答えになった理由を教えてください。
問13 塩竈	置市に関するご意見などがございましたらご自由にご記入ください。

問11 あなたは今後、塩竈市に住んでみたいと思いますか。(いずれか一つに〇)

以上で設問は終了です。ご協力ありがとうございました。